

山口県感染症発生週報

(第39週:平成26年9月22日～9月28日)

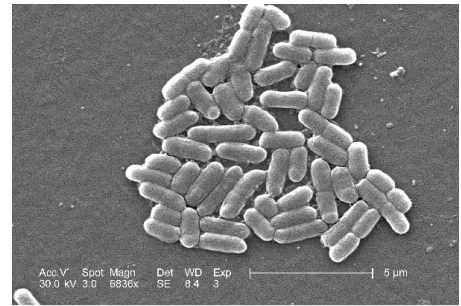
1 全数把握感染症

【2類感染症】

- ・結核: 第36週 1例(周南)。第37週 1例(周南)。
第39週 13例(周南1、山口4、宇部7、萩1)。

【3類感染症】

- ・腸管出血性大腸菌感染症: 2例(岩国1、O157 VT2、
山口1、O121 VT2)。



Escherichia coli O157:H7

CDC/ National Escherichia, Shigella, Vibrio Reference Unit at CDC

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 9月29日、今シーズンの県内初めての集団発生が、周南市内の幼稚園でありました。定点からの報告は周南で8例あり、迅速診断結果は全てA型でした。
- ・RSウイルス感染症: 周南で多い状態が続いており、長門でも増加しました。急増後、やや減少していますが、秋から冬にかけて多発しますので、注意が必要です。
- ・水痘: やや増加しており、周南地域の幼稚園で多くの患者が出ています。
- ・手足口病: 萩、下関で警報レベルが続いています。[警報レベル: 萩(2週目)、下関(5週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	37週	38週	39週	疾患名	37週	38週	39週
インフルエンザ	0	0	8	百日咳	1	0	0
RSウイルス感染症	105	92	80	ヘルパンギーナ	89	49	23
咽頭結膜熱	20	12	11	流行性耳下腺炎	4	4	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	84	84	123	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	144	154	138	流行性角結膜炎	3	0	2
水痘	16	26	33	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	114	106	75	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	1	1	マイコプラズマ肺炎	3	6	2
突発性発しん	36	35	33	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	8	0	0	0	0	0	8
RSウイルス感染症	20	4	2	35	3	6	3	6	1	80
咽頭結膜熱	0	5	0	3	1	1	0	0	1	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31	0	1	14	4	53	16	0	4	123
感染性胃腸炎	27	28	0	40	5	22	15	1	0	138
水痘	7	4	1	7	7	5	1	0	1	33
手足口病	41	0	0	7	2	7	11	0	7	75
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	3	2	2	8	6	4	8	0	0	33
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	2	1	1	7	3	4	3	0	2	23
流行性耳下腺炎	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0